

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年11月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系主冷凍機(C)潤滑油クーラー入口配管において、油の滴下(約5滴/1秒)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、圧着テープにて応急補修し、滴下は停止。	GⅢ	11月12日
2	4号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)において、伝熱管全3328本中、1本に内面減肉が認められたため、当該伝熱管に閉止栓取付。 なお、閉止栓の許容本数164本未満(現在は1本閉止)であることから、機能に影響はない。	GⅢ	11月12日
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系窒素供給タンク入口弁において、動作不良(開固着により閉操作できず)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁は通常「開」であることから、窒素製造装置運転に影響はない。	GⅢ	11月12日